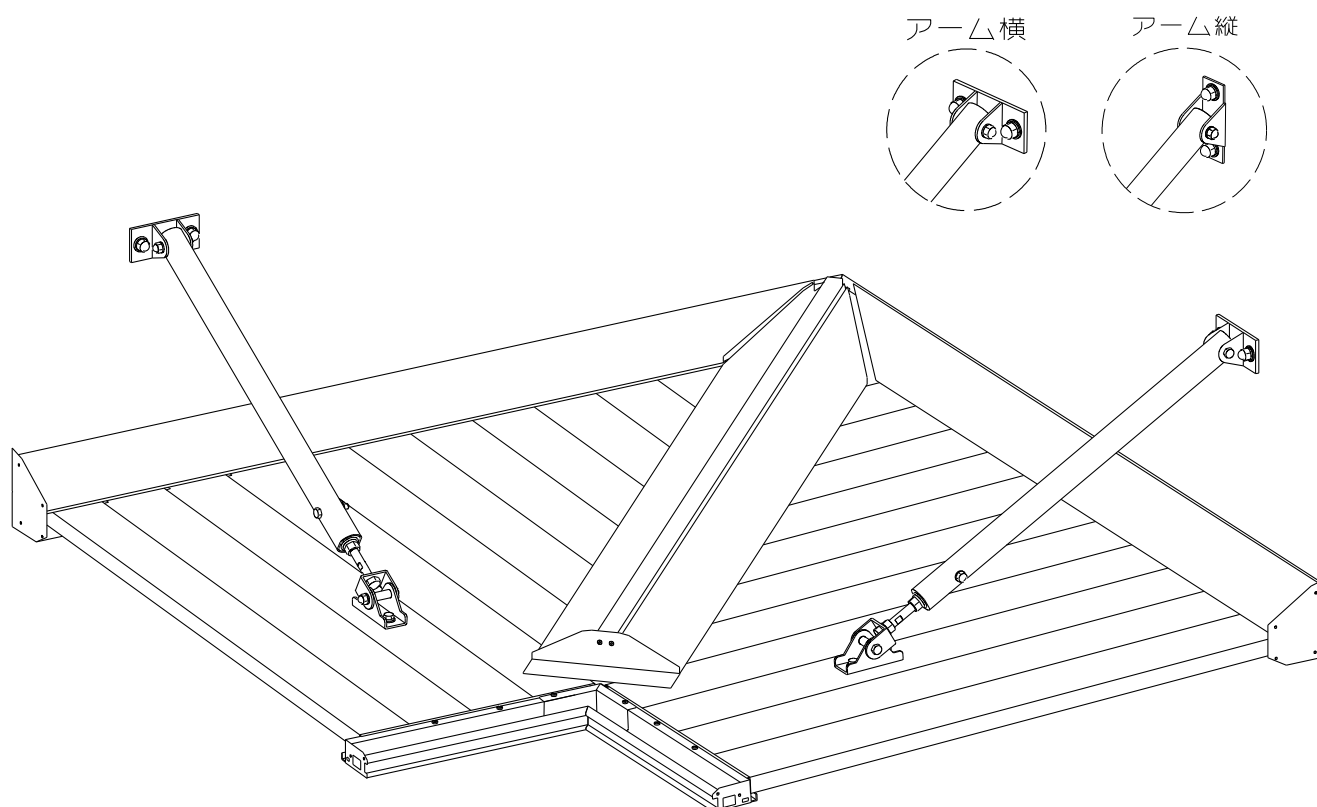


アルミひさし アイラッシュ 取付説明書

前勾配ひさし スリムシリーズ アームタイプ 入隅

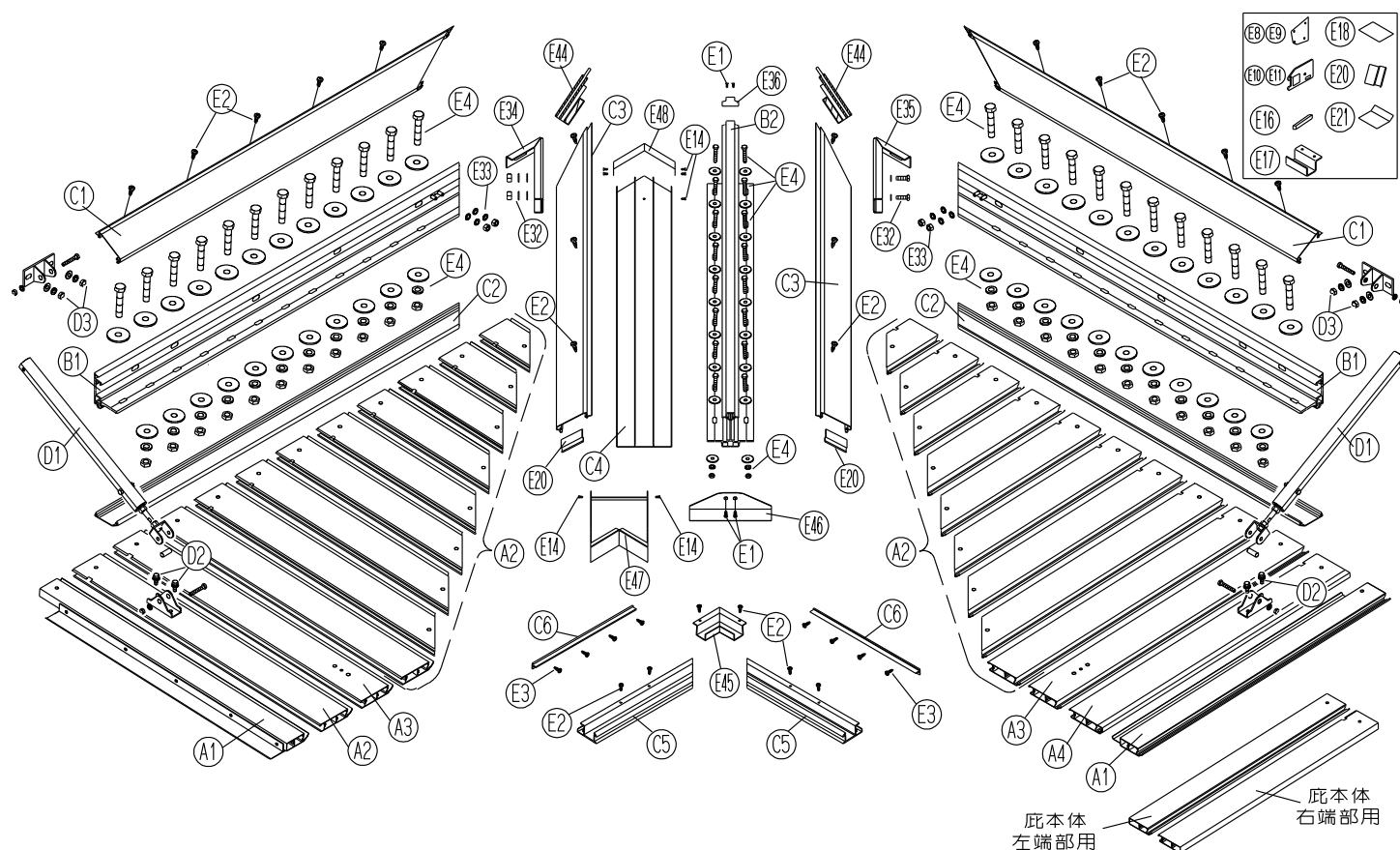
(EVFI 600-2000)



注 意

- 安全のため、付属部品以外での取付はやめてください。
- アンカー(オプション)にて確実に取付してください。
- 壁面、補強下地の強度の確認をしてください。
- 製品の小口は鋭利になっておりますので取扱に御注意ください。
- 製品寸法が長い場合は取り回しに御注意ください。
- 無理な体勢での施工は落下の原因となりますので御注意ください。
- ひさしの取付部分には必ず十分な強度を要する下地材の補強をしてください。
また、下地材は構造体から補強してください。
- ボルト・ナットのゆるみ止め対策は必ず行ってください。
- 下穴には必ずシーリング材を充てんしてください。
- 躯体への漏水対策は必ず行ってください。
また、外壁のつぶれ防止対策は行ってください。
- 部材形状の関係上、ラチェットレンチ等を使用し取り付けする箇所があります。
(本紙 7 ページ参照)

部品・部材



梱包部品一覧

本体	A-1	A-2	A-3	A-4
	底本体 (ジョイント 65) または 底本体 (左) 端部用	底本体 (中央部) 【直角切断】 【角度切断】	底本体 (中央部 - アーム取付)	底本体 (ジョイント 120) または 底本体 (右) 端部用

部材 1	B-1	B-2
	ベースフレーム 【左右 2 種】	コーナーフレーム

●製品端部が直部材(別製品)と接続しない場合、製品端部で使用する底本体が端部用の部材に変更となります。

部材 2	C-1	C-2	C-3	C-4	C-5	C-6
	ベースカバー (上) 【左右 2 種】	ベースカバー (下) 【左右 2 種】	コーナーフレーム カバー (上) 【左右 2 種】	コーナーフレーム カバー (下)	先端カバー (C, D, W タイプ) 【左右 2 種】	カバーフレーム 【左右 2 種】

アーム	D-1	D-2	D-3
	吊りアーム	座金組込ボルト (M8 x 25)	袋ナットセット (M10)

部 品	E-1	E-2	E-3	E-4	E-8	E-9	E-10	E-11
	皿タッピンねじ (4×12)	なべドリルねじ (4×13)	パインドタッピン ねじ(4×16)	ボルトセット (M8×45)	※ベースフレーム 小ロフタ (左)	※ベースフレーム 小ロフタ (右)	※先端カバー 小ロフタ (左) (C, D, W タイプ)	※先端カバー 小ロフタ (右) (C, D, W タイプ)
	E-14	E-16	E-17	E-18	E-20	E-21	E-32	E-33
	皿ドリルねじ (4×13)	水密材 (L=50mm)	先端カバー ジョイント (C, D, W タイプ)	プチルテープ (C, W タイプ)	ベースカバー(上) ジョイント	ベースカバー(下) ジョイント	ボルトセット (M8×25)	ナットセット (M8)
	E-34	E-35	E-36	E-44	E-45	E-46	E-47	E-48
	コーナーフレーム 取付金具(左)	コーナーフレーム 取付金具(右)	コーナーフレーム 根本小ロフタ	入隅ベースカバー ジョイント	入隅用先端カバー ジョイント (C, W タイプ)	入隅用コーナー フレーム小ロフタ (屋根先端側)	入隅コーナーカバー (C, D, W タイプ)	入隅用コーナー フレーム小ロフタ (天井根本側)
	取付説明書 (本紙)							

※印はジョイントなしの時に使用する。

先端カバージョイント仕様 (別製品接続部)

<p>■チャンネル型(Cタイプ) (出幅 1600mm 以下)</p> <p>補助樋 水抜穴</p> <p>シーリング処理 (オプション)</p> <p>先端カバー ジョイント</p>	<p>■三角型(Dタイプ)</p> <p>補助樋 水抜穴</p> <p>先端カバー ジョイント</p>	<p>■大型雨樋型(Wタイプ) (出幅 350mm 以上)</p> <p>ジョイント材</p> <p>シーリング処理 (オプション)</p> <p>先端カバー ジョイント</p>
--	---	---

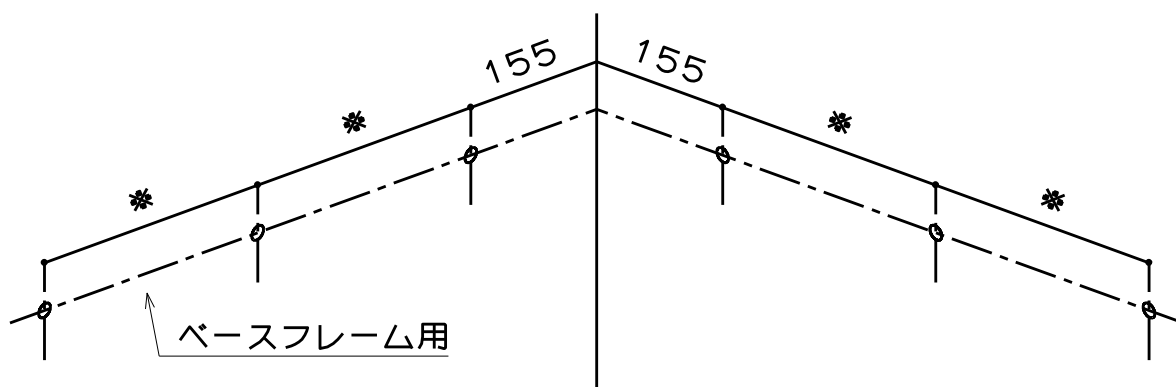
▲注意事項▲ 先端カバー [C-5] がカバーフレーム [C-6] にしっかり差し込まれていることを確認してから取り付けてください。
先端カバーの取付方法は本紙 11 ページを参考に取付してください。
先端カバージョイントの取付方法は本紙 12 ページを参考に取付してください。

本体取付方法

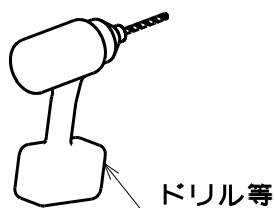
※【本体取付方法】では本製品両側が直部材(別製品)と接続する場合の取付方法を示しております。

① ベースフレームの取付穴に合わせ、墨出しを行います。

アンカーピッチについては別紙をご確認ください。



※アンカーピッチは製品幅ごと異なる



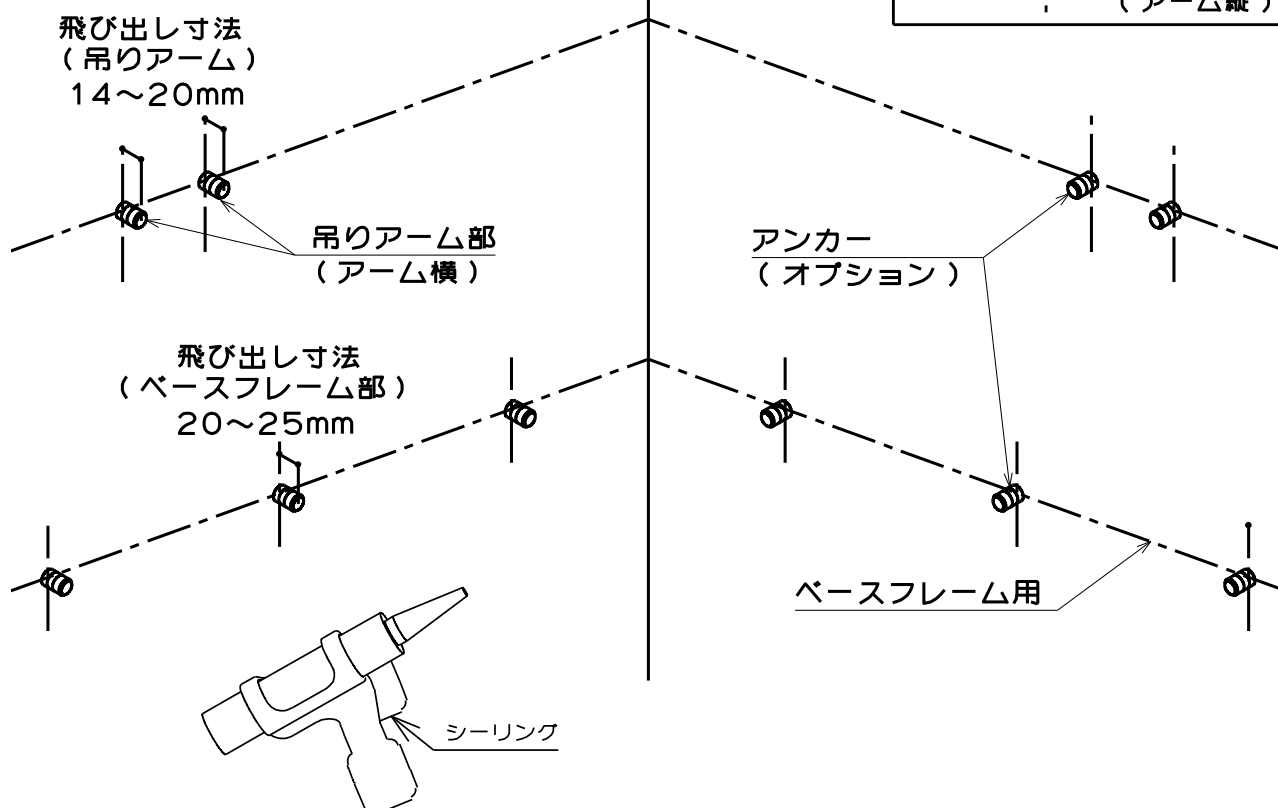
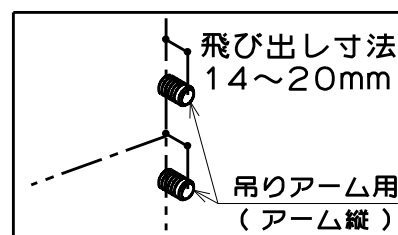
② 躯体にあったアンカー(オプション)を取り付けます。

躯体とアンカーの隙間をシーリングしてください。

飛び出し寸法 : 20~25mm (ベースフレーム部)

用意するもの

・M10 アンカーセット (オプション)



③ ベースフレーム [B-1] を取り付けます。

アンカー（オプション）にて固定します。ベースフレームは勾配（2.5°）を確認し、取り付けてください。

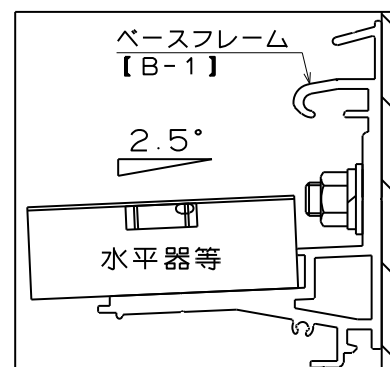
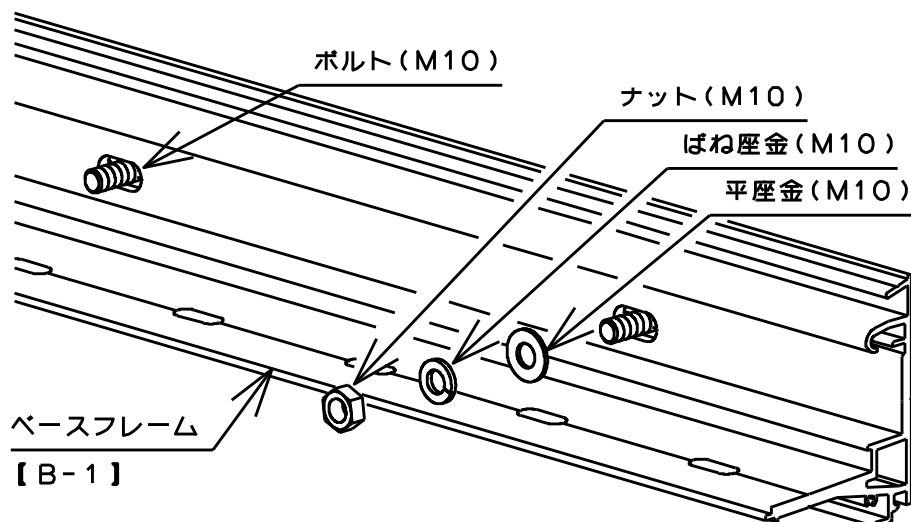
注 意

必ず水平器等を使用し勾配を確認してください。水漏れの恐れがあります。
アンカーの周囲は必ずシーリングを充てんしてください。

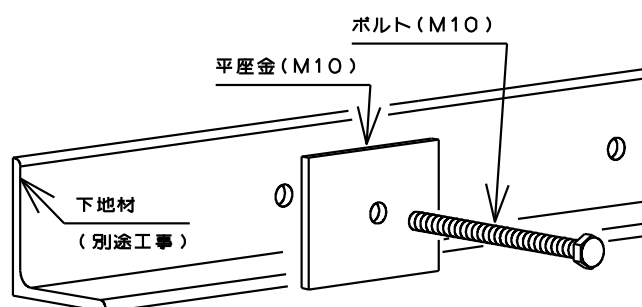
貫通ボルト取付
（外壁屋外側）

用紙するもの

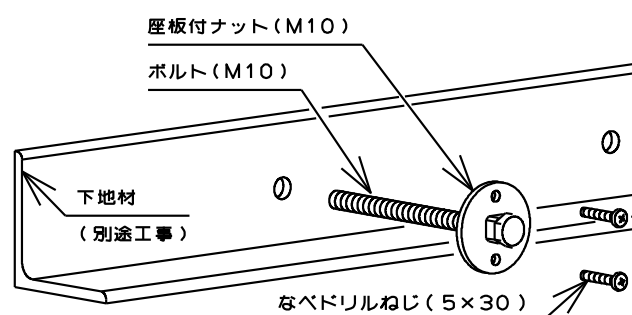
- ・ ベースフレーム [B-1]
- ・ M10 アンカーセット
（オプション）

貫通ボルト取付
（外壁屋内側）

ボルトセット（オプション）取付



座板付ナット（オプション）取付



施工上のお願い

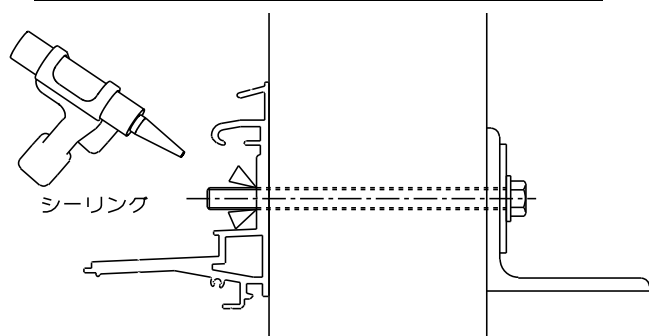
- ・ ひさしの取付部分には必ず十分な強度を要する下地材の補強をしてください。また下地材は構造体から補強してください。
- ・ 壁面、補強下地の強度の確認をお願いいたします。
- ・ 躯体への漏水対策は必ず行ってください。また外壁のつぶれ防止対策は行ってください。
- ・ ボルト・ナットのゆるみ止め対策は必ず行ってください。
- ・ 下穴には必ずシーリング材を充てんしてください。

▲注意事項▲

●アンカー取付部分のシーリングについて

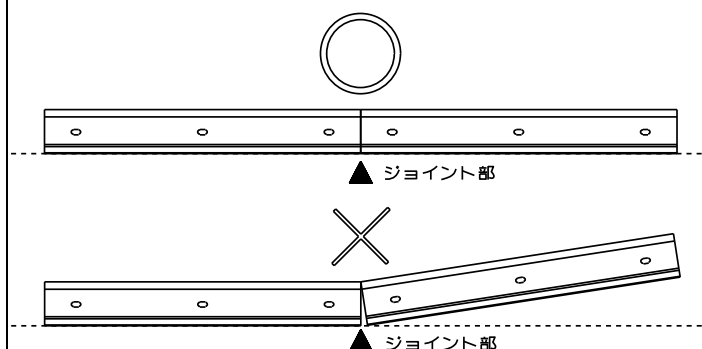
注 意

ボルト孔とベースフレームの丸穴部は必ずシーリングしてください。



●ベースフレームの取付が2分割以上になる場合

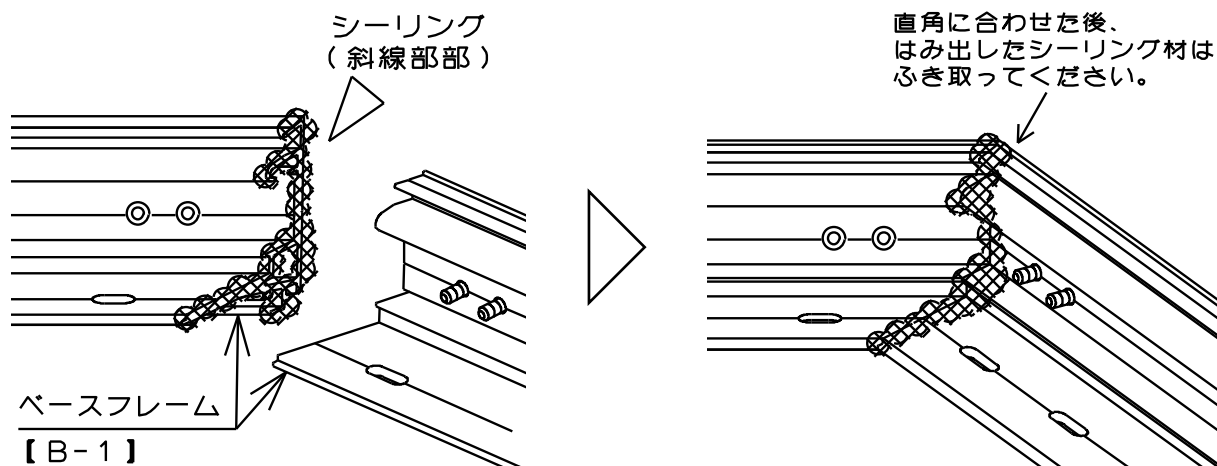
ジョイント部が谷にならないようにしてください。
必ず水平器を使用し、水平を確認してください。



●ベースフレーム同士が接する箇所について

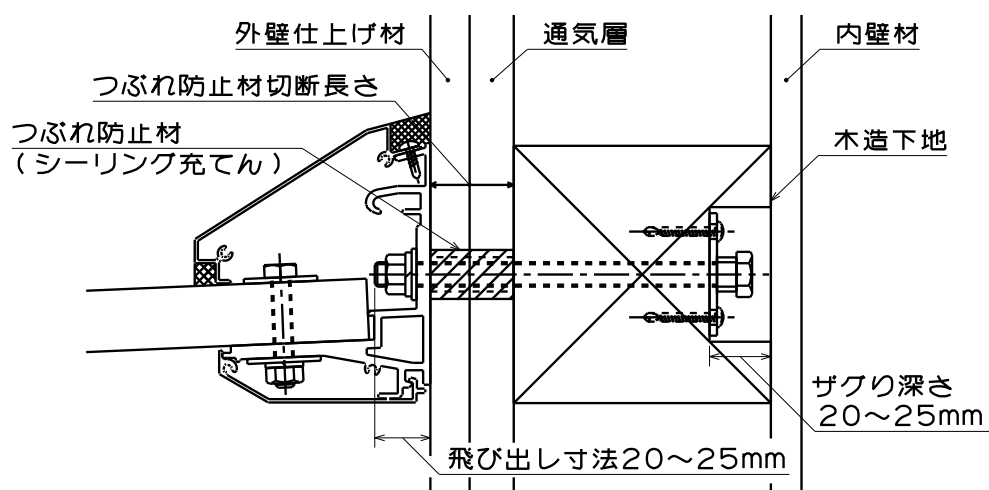
注 意

ジョイント部から水漏れする恐れがある為、突きつけ部分は必ずシーリングしてください。
突き付け後、はみ出したシーリング材はふき取ってください。



●木造建築に取り付ける場合

木造建築にベースフレームを取り付ける時は、つぶれ防止材(オプション)を外壁仕上げ材から下地までの有効幅の長さに切断し使用してください。つぶれ防止材の内側、つぶれ防止材と外壁仕上げ材の隙間は必ずシーリングしてください。

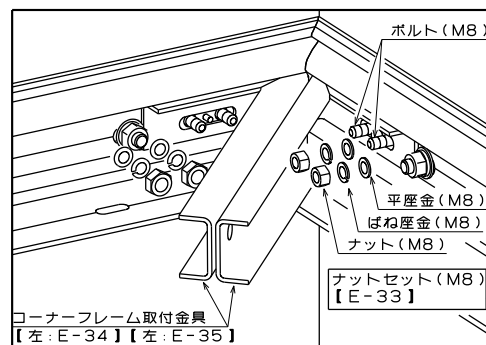
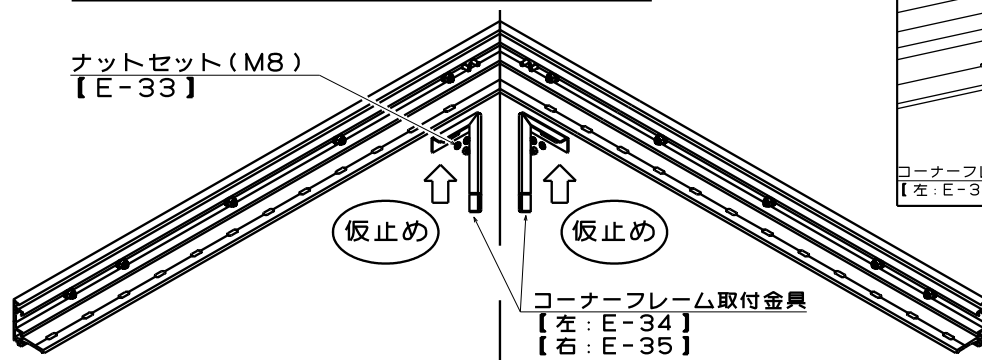


④ コーナーフレーム取付金具 [E-34, E-35] を取り付けます。

ナットセット (M8) [E-33] で取り付けます。この時、ナットセット (M8) は仮止めしてください。

用意するもの

- ・ナットセット (M8) [E-33]
- ・コーナーフレーム取付金具 [左: E-34, 右: E-35]



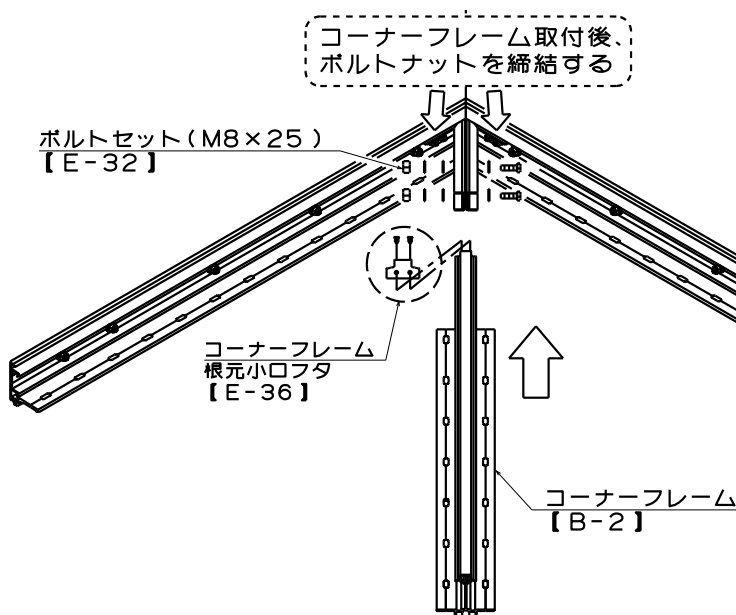
⑤ コーナーフレーム [B-2] を取り付けます。

はじめにコーナーフレーム根元小口フタ [E-36] をコーナーフレームに皿タッピンねじ (4×12) [E-1] で取り付けてください。小口フタ取付後、コーナーフレームとコーナーフレーム取付金具下面を平行に当てた状態にしなが、ボルトセット (M8×25) [E-32] にて固定します。

コーナーフレーム取付後、④で仮止めしたナットセット (M8) [E-33] をラチェットレンチ等でしっかり固定してください。

注 意

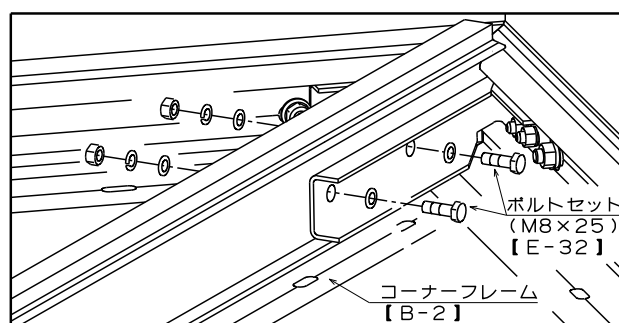
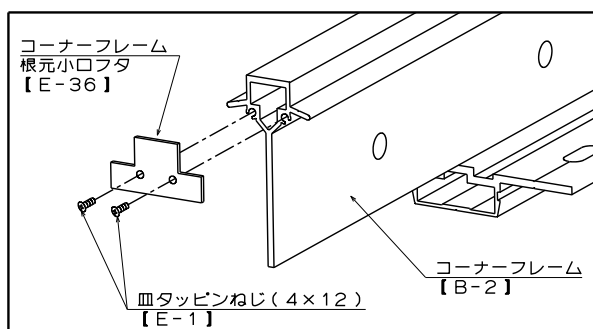
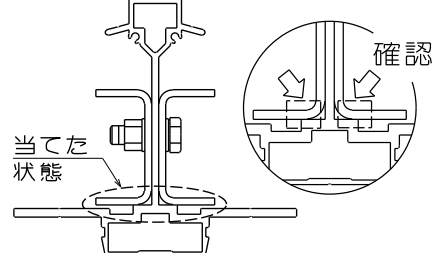
コーナーフレームをコーナーフレーム取付金具に取付完了後、仮止めしたナットセット (M8) を工具等でしっかり固定してください。

**用意するもの**

- ・コーナーフレーム [B-2]
- ・皿タッピンねじ (4×12) [E-1]
- ・ボルトセット (M8×25) [E-32]
- ・コーナーフレーム根元小口フタ [E-36]

▲注意▲

コーナーフレームをコーナーフレーム取付金具の下面に当てた状態で金具を締結してください。



⑥ 底本体(中央部-角度切断)【A-2】を取り付けます。

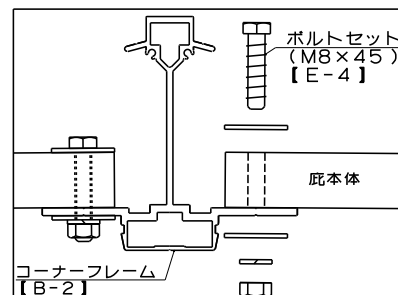
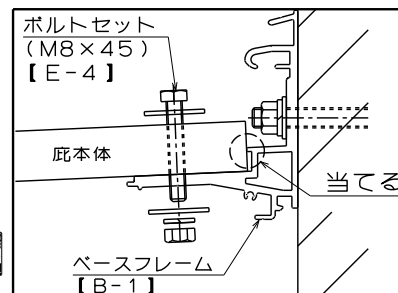
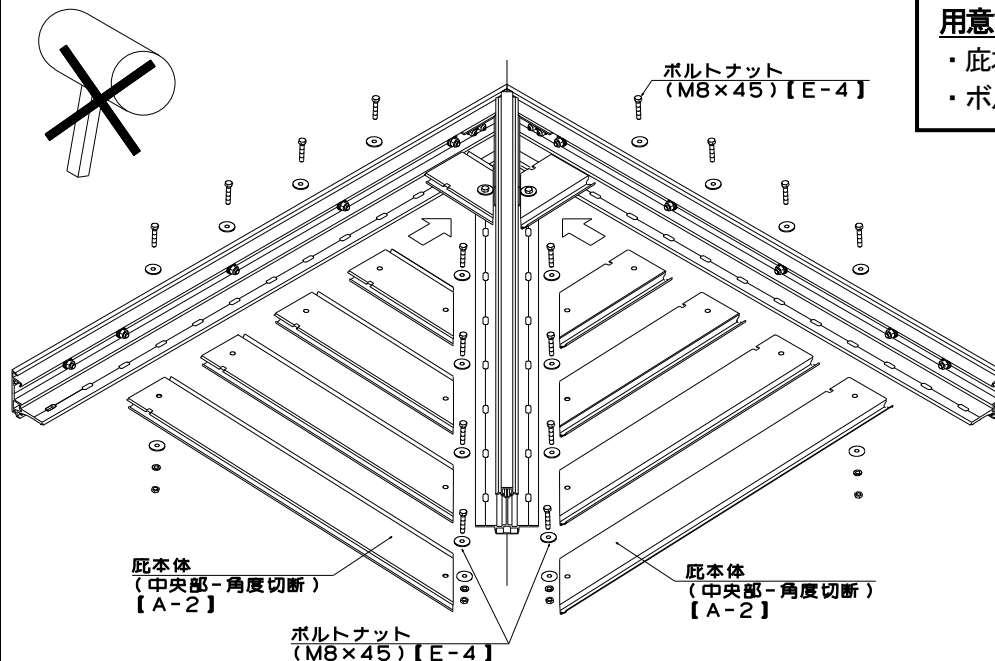
底本体は番号順に取り付けます。底本体をベースフレームの側面に当てた後、ボルトセット(M8×45)【E-4】で取り付けてください。この時、底本体がベースフレームに直角に当たっていることを確認してください。

注意

必ず底本体とベースフレームが直角になっていることをさしがね等を使い確認してください。
底本体は線状模様が天井面になるように向きを確認してください。
底本体には番号がついていますので番号順に取り付けてください。
底本体同士の目地が目立たなくなるように、パネル同士を押しながら取り付けてください。

用意するもの

- ・底本体(中央部-角度切断)【A-2】
- ・ボルトナット(M8×45)【E-4】

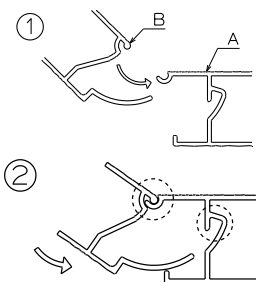


●底本体の取付方法

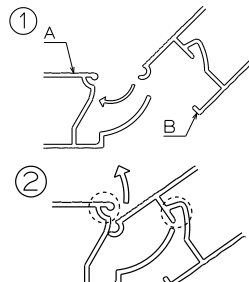
底本体同士は回転しながら取り付けます。木槌やハンマー等は使用しないでください。

- 1, ベースフレームに取り付けした底本体Aに、底本体Bの先端を当てながら両部材の凹部にはめ込みます。

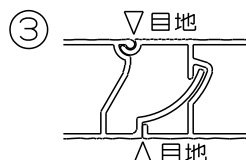
コーナーフレーム左側の底本体取付



コーナーフレーム右側の底本体取付

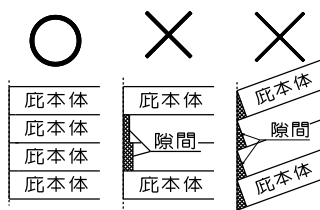


- 2, 取付完了。底本体同士が正しく固定されたことを確認してください。



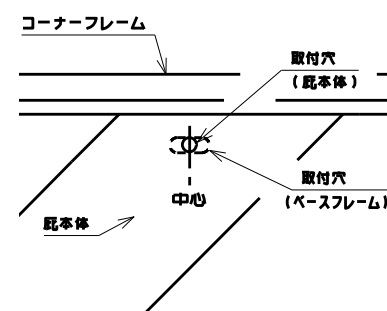
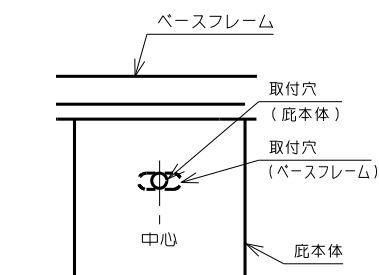
▲注意▲

底本体の先端が隙間なく揃っていることを確認してください。先端が揃っていない場合、先端カバーの取付に支障がでる可能性があります。



▲注意▲

底本体をボルトナットで固定する時、ボルトセットがベースフレーム取付穴の中心になるように底本体の位置を調整してください。



⑦ 底本体(ジョイント 65)【A-1】・(中央部-直角切断)【A-2】・(中央部-アーム取付部)【A-3】・(ジョイント 120)【A-4】を取り付けます。

底本体をベースフレームの側面に当てた後、ボルトセット(M8×45)【E-4】にて取り付けます。

この時、底本体がベースフレームに直角に当たっていることを確認してください。

注意

底本体には番号がついていますので番号順に取り付けてください。

必ず底本体とベースフレームが直角になるように確認しながら取り付けてください。

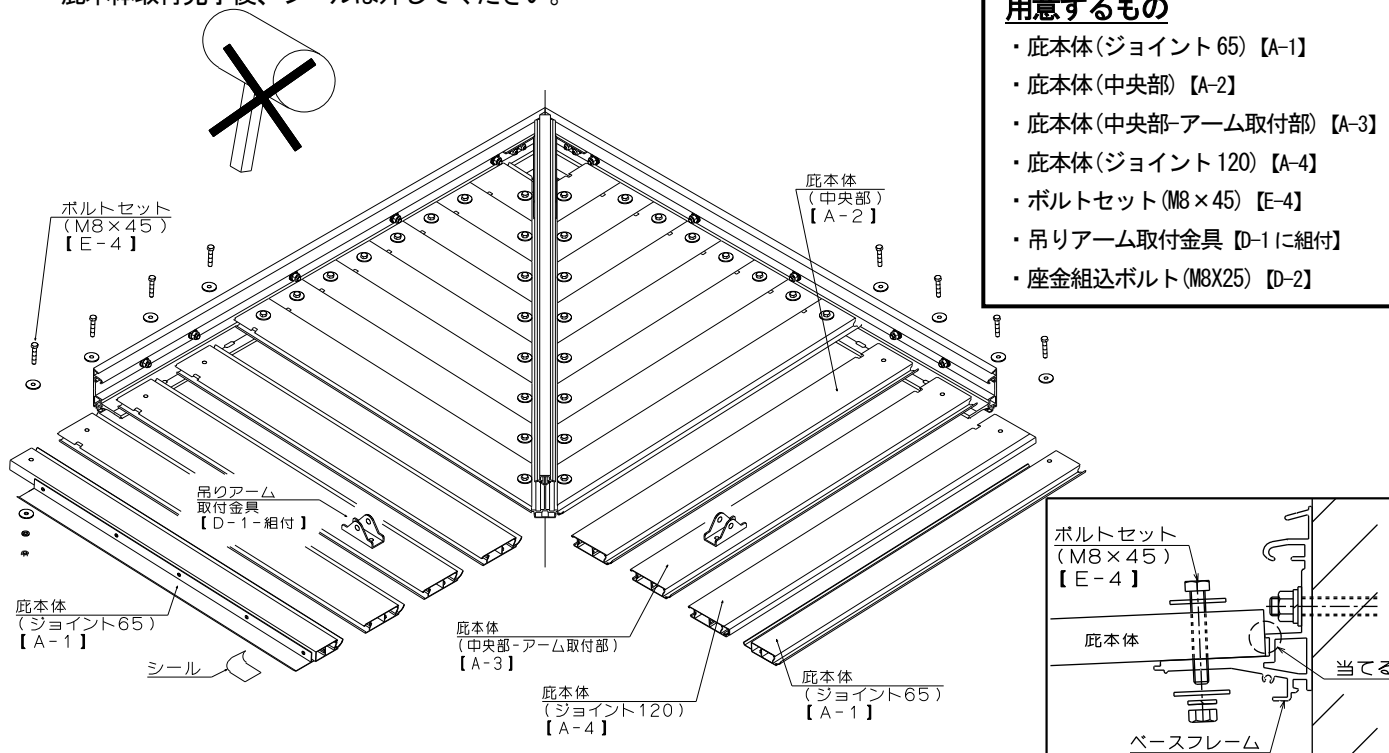
底本体同士の目地が目立たなくなるように、パネル同士を押しながら取り付けてください。

割付図により底本体(中央部-アーム取付部)【A-3】を取り付けてください。あらかじめ、底本体(中央部-アーム取付部)に吊りアーム取付金具【D-1】に組付)を座金組込ボルト(M8X25)【D-2】で取り付けてください。(次ページ参考)

底本体取付完了後、シールは外してください。

用意するもの

- ・底本体(ジョイント 65)【A-1】
- ・底本体(中央部)【A-2】
- ・底本体(中央部-アーム取付部)【A-3】
- ・底本体(ジョイント 120)【A-4】
- ・ボルトセット(M8×45)【E-4】
- ・吊りアーム取付金具【D-1】に組付)
- ・座金組込ボルト(M8X25)【D-2】



▲注意▲

底本体(ジョイント 65)【A-1】・(ジョイント 120)【A-4】または左右端部用を取付する時は、下記寸法のように取り付けてください。

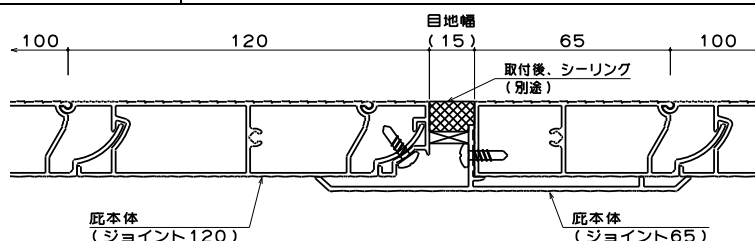
本製品取付完了後、底本体ジョイント部はバックアップ材等(別途)を使用しシーリングしてください。

製品端部詳細

接続あり		接続なし	
<p>本製品の底本体取付後、別製品の底本体を取付してください。 底本体ジョイント部の目地幅で製品幅の調整をしてください。</p>		<p>ベースフレームが底本体(右・左)より 5mm 出ていることを確認してください。</p>	
<p>目地幅 (15)</p> <p>ベースフレーム</p> <p>底本体 (ジョイント65) 【A-1】</p> <p>左端部</p>	<p>目地幅 (15)</p> <p>ベースフレーム</p> <p>底本体 (ジョイント65) 【A-1】</p> <p>底本体 (ジョイント120) 【A-4】</p> <p>右端部</p>	<p>5</p> <p>ベースフレーム</p> <p>底本体 (左) 【端部用】</p> <p>底本体 (中央部) 【A-2】</p> <p>左端部</p>	<p>5</p> <p>ベースフレーム</p> <p>底本体 (中央部) 【A-2】</p> <p>底本体 (右) 【端部用】</p> <p>右端部</p>

▲注意▲

底本体ジョイント部
シーリング目地詳細



⑧ 吊りアーム [D-1] を取り付けます。

●アーム部 参考納まり図

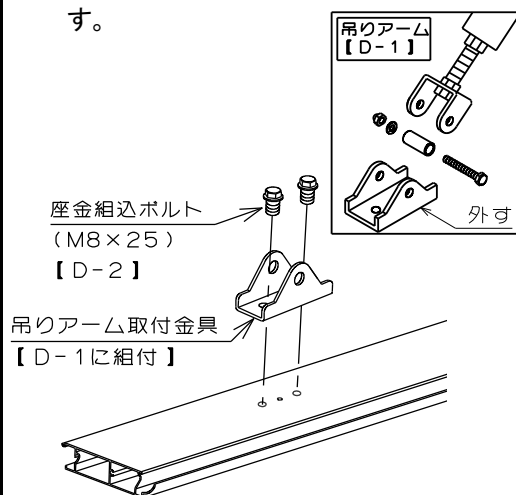
アーム横		アーム縦	
アンカー止め(RC造)	貫通ボルト止め(下地材)	アンカー止め(RC造)	貫通ボルト止め(下地材)

用意するもの

- ・吊りアーム [D-1]
- ・座金組込ボルト (M8×25) [D-2]
- ・袋ナットセット (M10) [D-3]

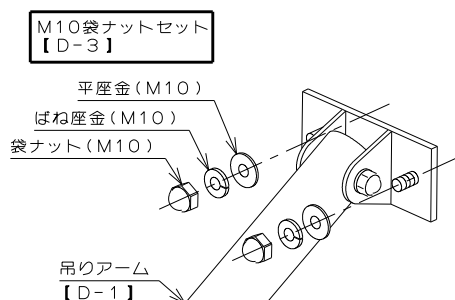
●吊りアーム取付方法

I 底本体(中央部-アーム取付部)【A-3】に吊りアーム取付金具【D-1に組付】を座金組込ボルト (M8×25) [D-2] にて取り付けます。

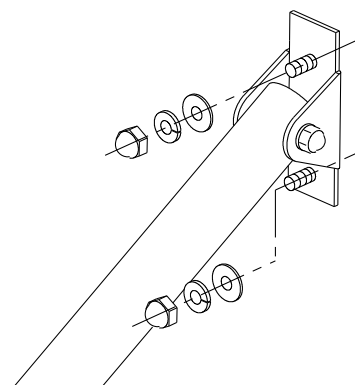


II 吊りアーム [D-1] を「本体取付方法②」のアンカーに取り付けます。袋ナットセット (M10) [D-3] でしっかり固定してください。

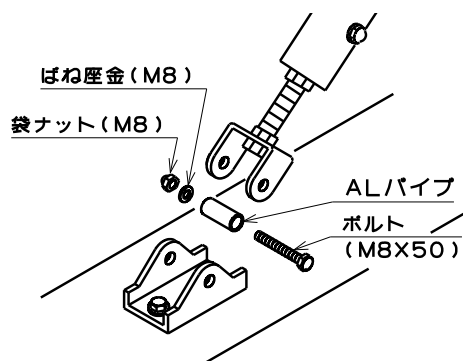
アーム横の場合



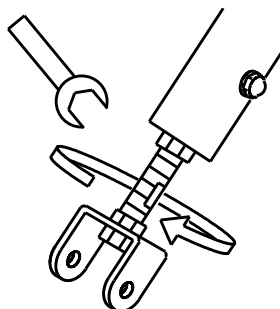
アーム縦の場合



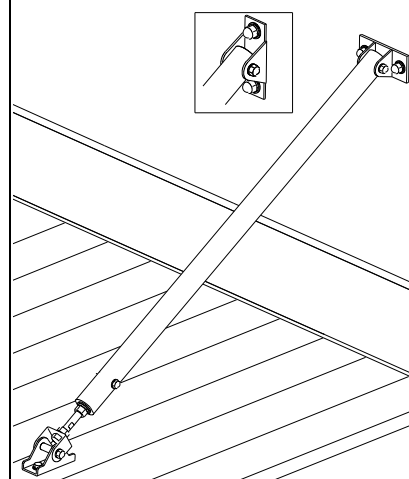
III 吊りアーム取付金具に、吊りアームを取り付けます。ボルト (M8×50) [D-1に組付] にて取り付けてください。底本体の勾配 (2.5°) を確認してから、ボルトナット等を固定してください。



※勾配を調整する時は、吊りアーム先端部のボルトをまわし吊りアームの長さを調整します。

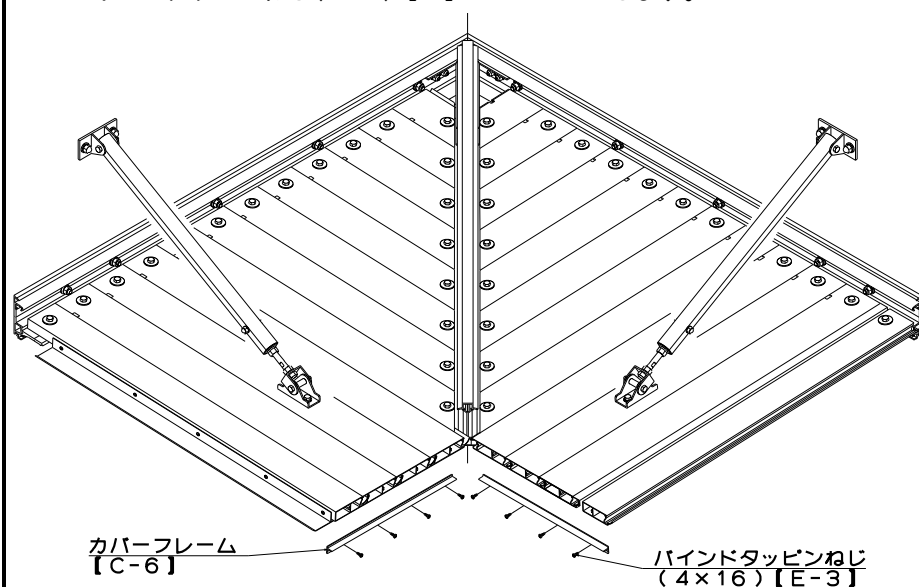


IV 取付完了



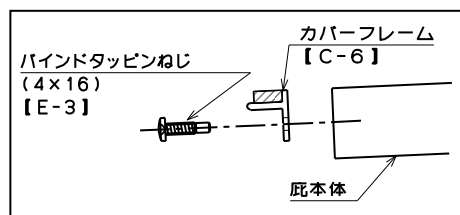
⑨ カバーフレーム【C-6】を取り付けます。

バインドタッピンねじ(4×16)【E-3】にてビス止めします。



用意するもの

- ・カバーフレーム【C-6】
- ・バインドタッピンねじ(4×16)【E-3】

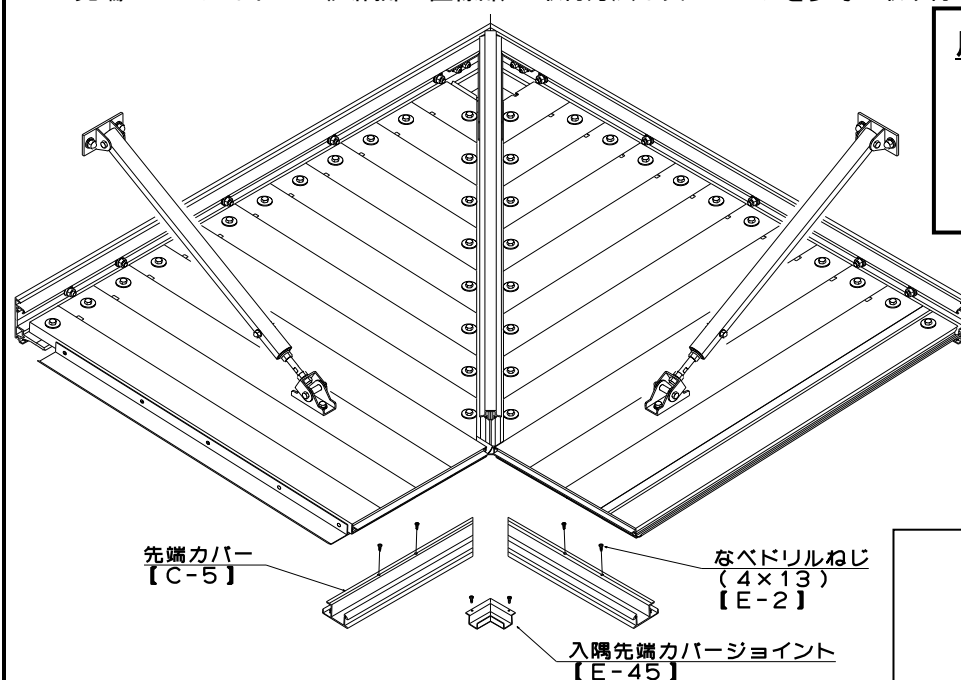


⑩ 先端カバー【C-5】を取り付けます。

先端カバーをカバーフレーム上部の側面に当てた後、なべドリルねじ(4×13)【E-2】にてビス止めします。

必要に応じて、先端カバーは切断してから取付をおこなってください。

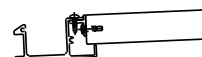
先端カバージョイント(入隅部・直線部)の取付方法は次のページを参考に取付けてください。



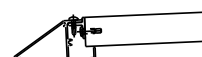
用意するもの

- ・先端カバー【C-5】
- ・なべドリルねじ(4×13)【E-2】
- ・先端カバージョイント【E-45】
(ジョイント材取付部品は次ページ参照)

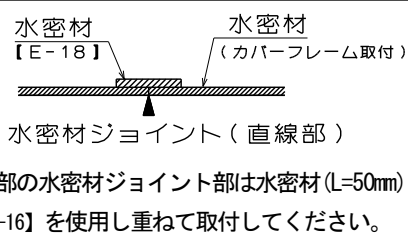
C : チャンネル型



D : 三角型

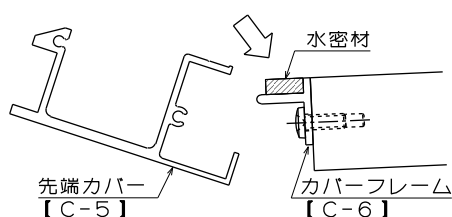


W : 大型雨樋型

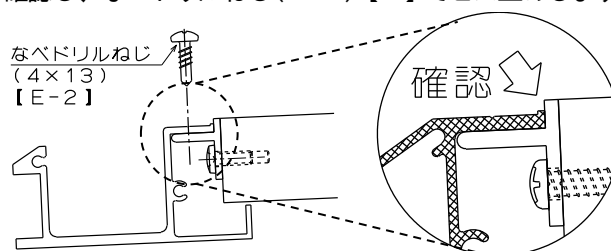


直線部の水密材ジョイント部は水密材(L=50mm)【E-16】を使用し重ねて取付してください。

1. 先端カバー【C-5】をカバーフレーム【C-6】上部の水密材を潰すように当てます。



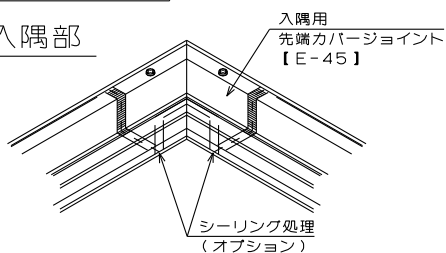
2. 先端カバーがカバーフレーム側面に当たっていることを確認し、なべドリルねじ(4×13)【E-2】でビス止めします。



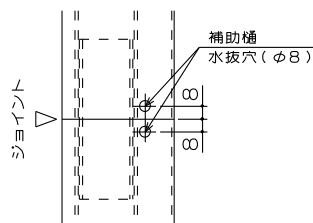
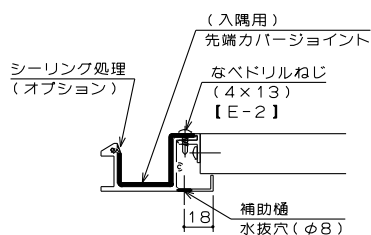
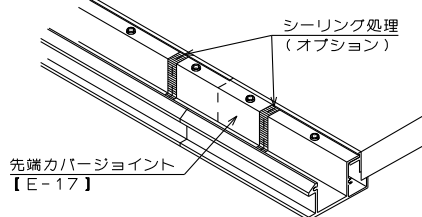
●先端カバージョイントの取付

■先端Cタイプ

入隅部



直線部

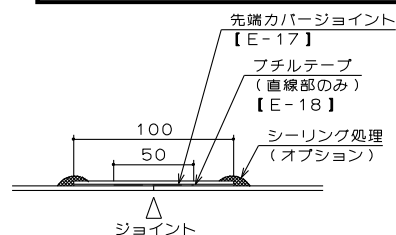


▲ 注意 ▲

直線ジョイント部に補助樋水抜穴(φ8)を開けてください。

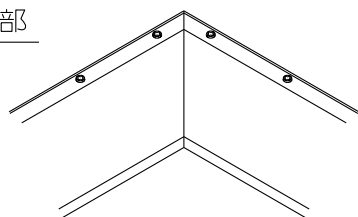
用意するもの

- ・ 皿ドリルねじ [E-14]
(Wタイプのみ)
- ・ なべドリルねじ(4×13) [E-2]
- ・ 水密材(L=50mm) [E-16]
- ・ 先端カバージョイント [E-17]
- ・ プチルテープ [E-18]
(C, Wタイプのみ)
- ・ 入隅用先端カバージョイント [E-45]

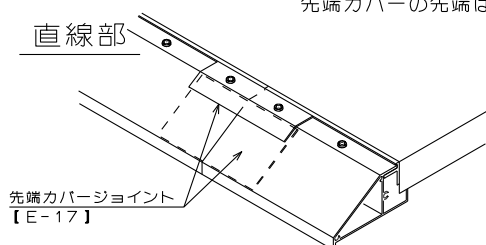


■先端Dタイプ

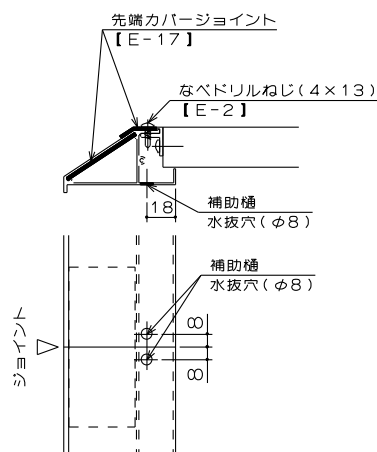
入隅部



直線部



ジョイント材不要
先端カバーの先端は揃えること

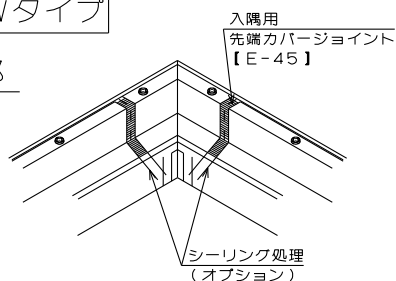


▲ 注意 ▲

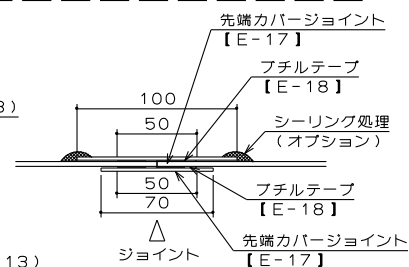
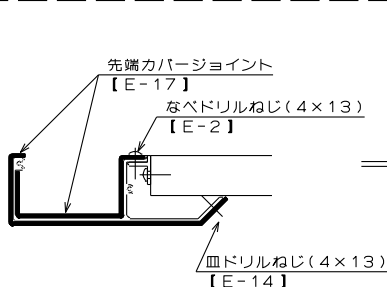
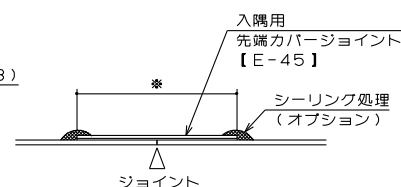
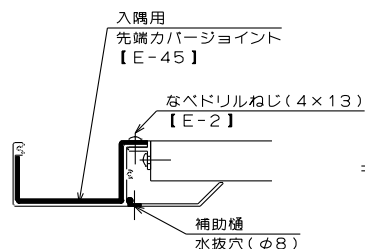
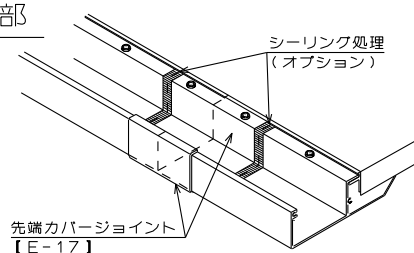
直線ジョイント部に補助樋水抜穴(φ8)を開けてください。

■先端Wタイプ

入隅部



直線部

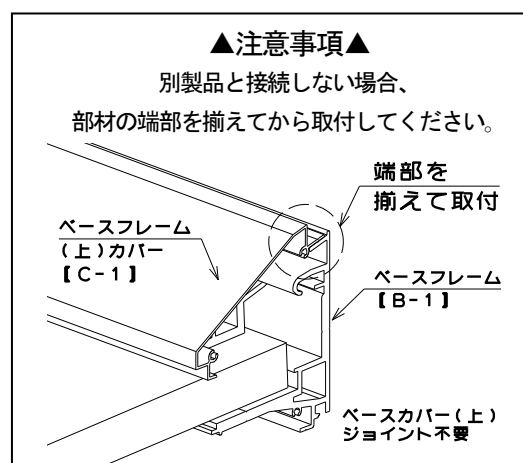
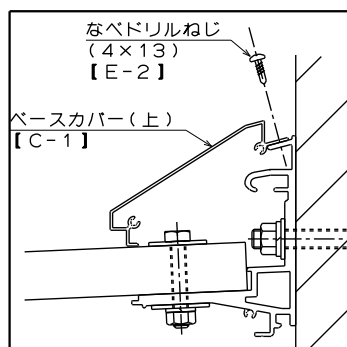
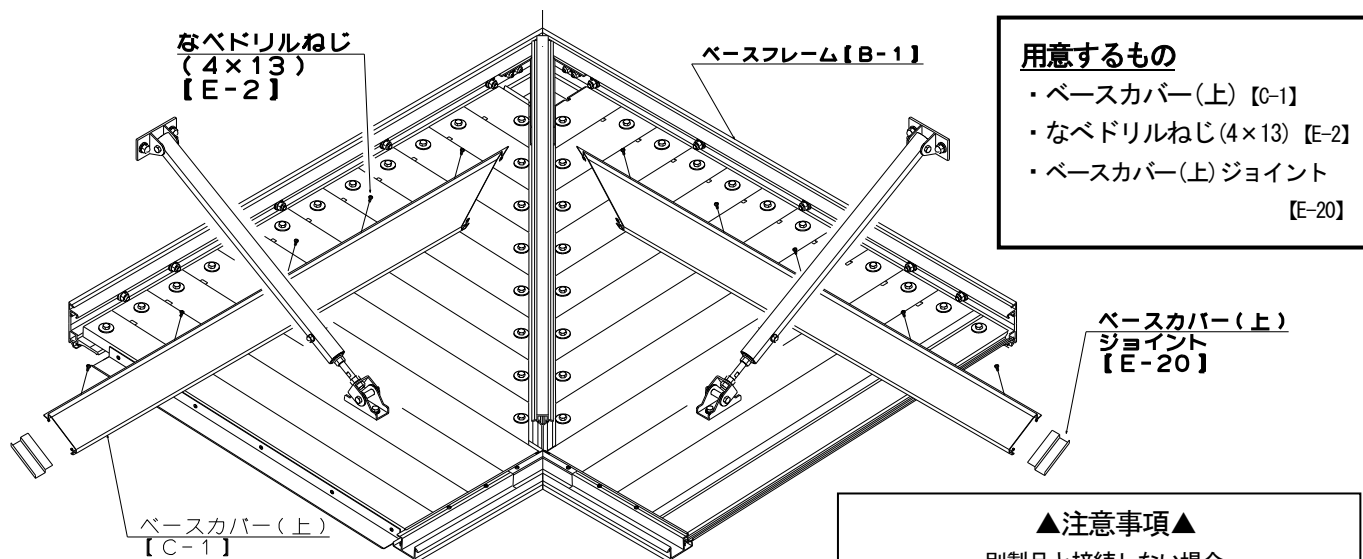


⑪ ベースカバー(上)【C-1】を取り付けます。

あらかじめ、ベースカバー(上)ジョイント【E-20】をベースカバー(上)にテープで圧着してください。

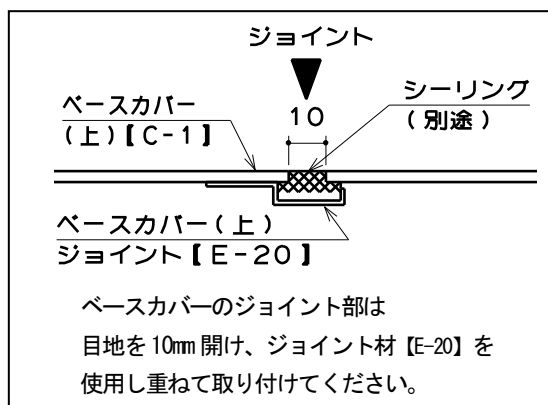
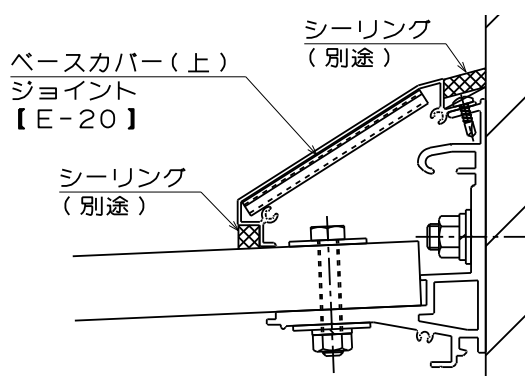
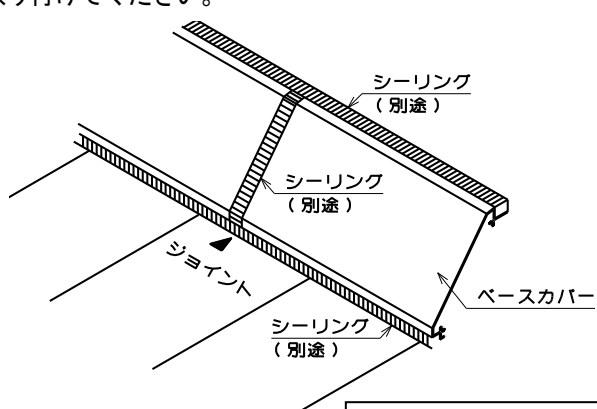
ジョイント材取付後、ベースカバー(上)をなべドリルねじ(4×13)【E-2】でビス止めします。(500 ピッチ程度)

別製品と接続しない場合、ベースカバー(上)とベースフレーム【B-1】の端部が揃うようにして取り付けてください。

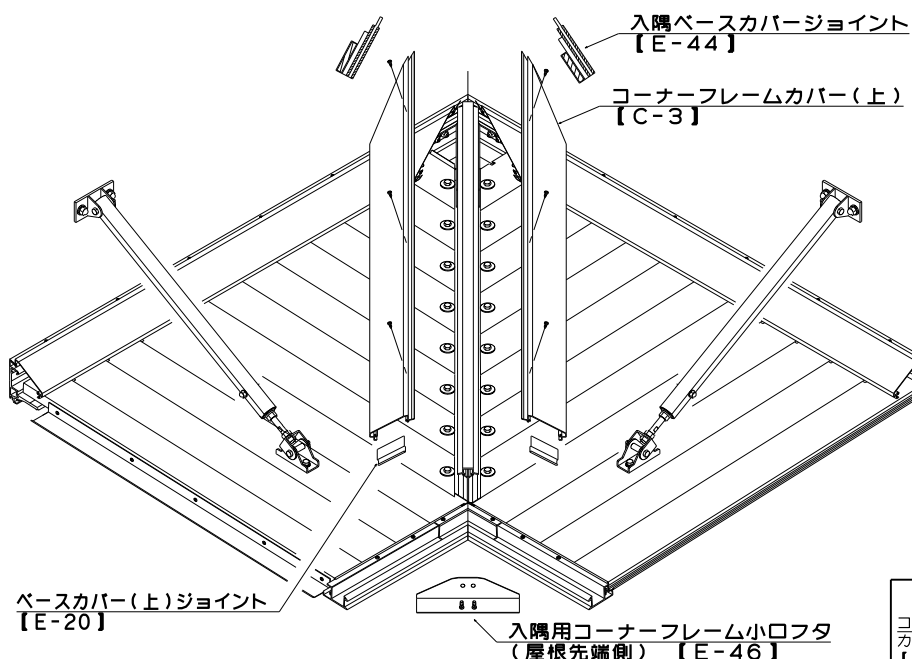


▲注意事項▲

別製品と接続する場合、ベースカバー(上)【C-1】の端部側にベースカバー(上)ジョイント【E-20】を使用し取り付けてください。

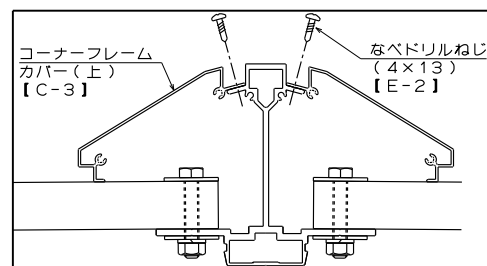
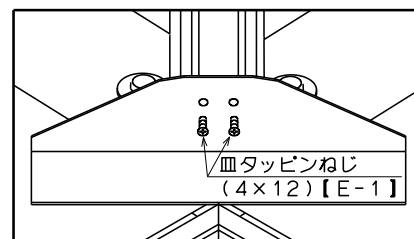


- ⑫ コーナーフレームカバー(上) [C-3]・入隅用コーナーフレーム小口フタ(屋根先端側) [E-46] を取り付けます。
 あらかじめ、ベースカバー(上) ジョイント [E-20] と入隅ベースカバージョイント [E-44] をコーナーフレームカバー(上) に
 取り付けてください。コーナーフレームカバー(上) はコーナーフレームの先端から 10mm ずらし、
 なべドリルねじ(4×12) [E-2] にてビス止めしてください。(500 ピッチ程度)
 入隅用コーナーフレーム小口フタ(屋根先端側) はコーナーフレームに皿タッピンねじ(4×12) [E-1] でビス止めします。



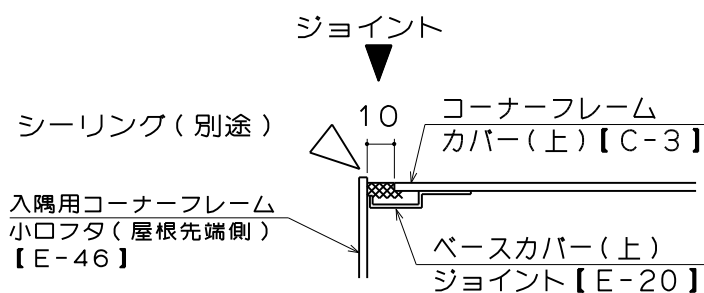
用意するもの

- ・ コーナーフレームカバー(上) [C-3]
- ・ 皿タッピンねじ(4×12) [E-1]
- ・ なべドリルねじ(4×12) [E-2]
- ・ ベースカバー(上) ジョイント [E-20]
- ・ 入隅ベースカバージョイント [E-44]
- ・ 入隅用コーナーフレーム小口フタ(屋根先端側) [E-46]

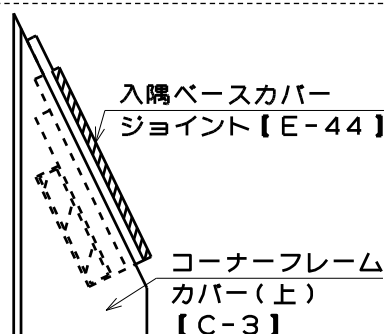
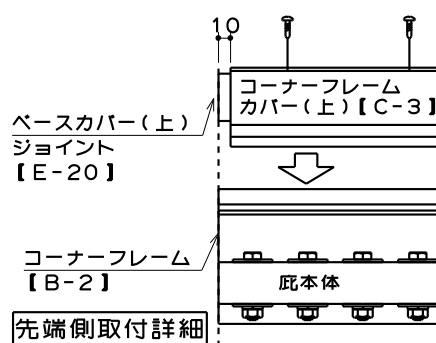


▲注意事項▲

コーナーフレームカバー(上)にジョイント材 [E-20・E-44] をテープにて取り付けてください。

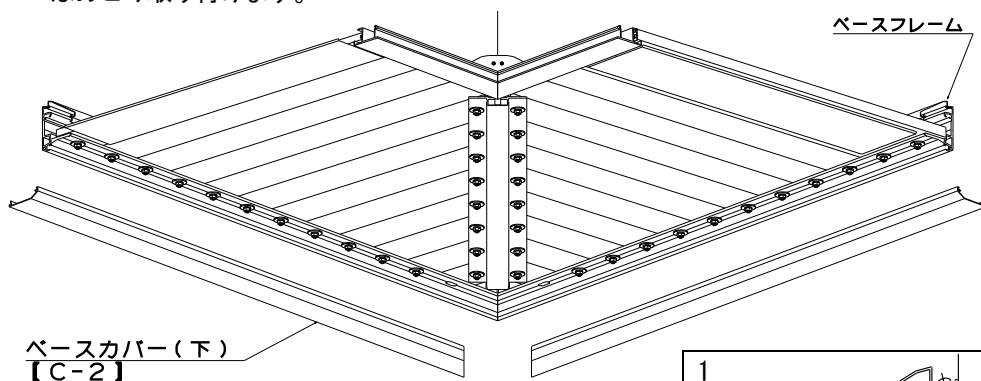


コーナーフレームカバー(上)とコーナーフレームの先端が10mm 離れるようにしてください。



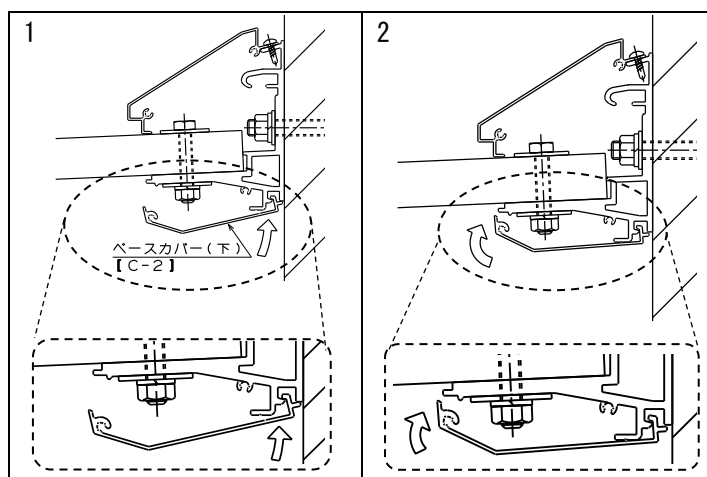
⑬ ベースカバー(下)【C-2】を取り付けます。

ベースフレームの躯体側にベースカバー(下)を引っ掛けてから、ベースカバー(下)の手前側をベースフレームにはめこみ取り付けます。



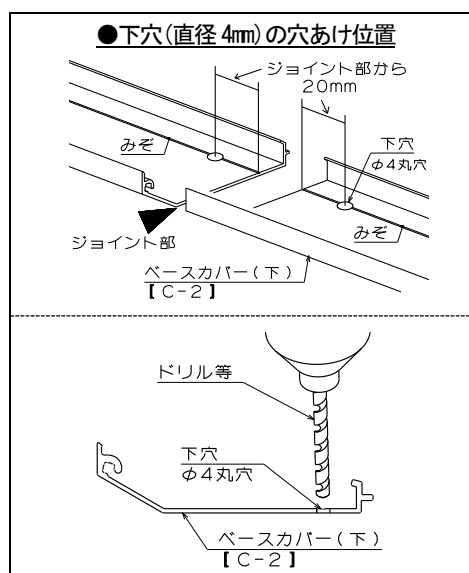
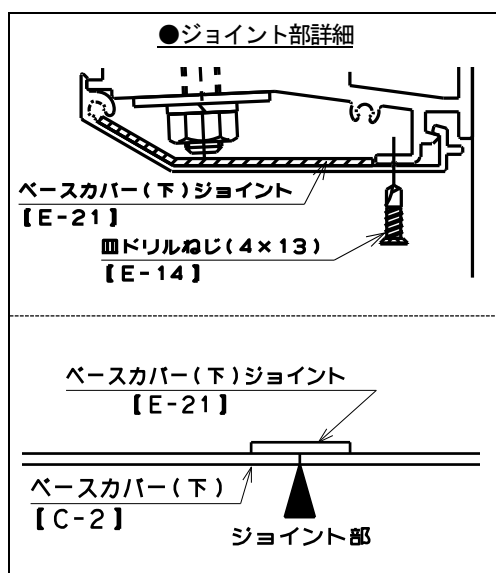
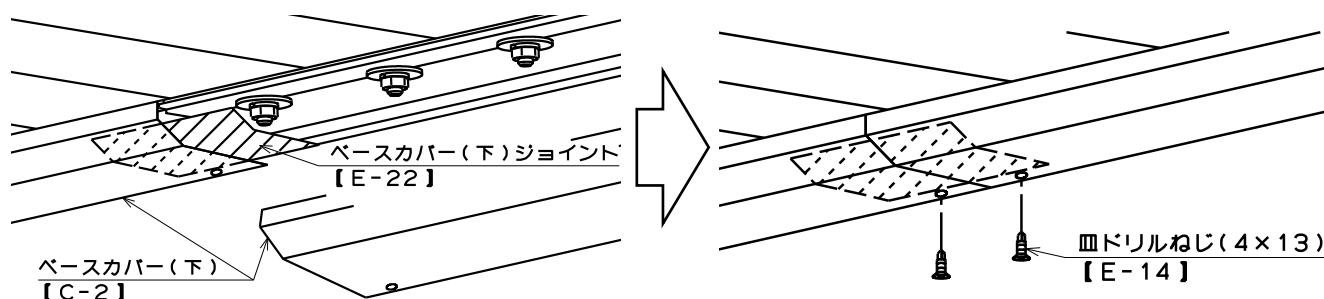
用意するもの

- ・ベースカバー(下)【C-2】
- ・皿ドリルねじ(4×13)【E-14】
- ・ベースカバー(下)ジョイント【E-21】



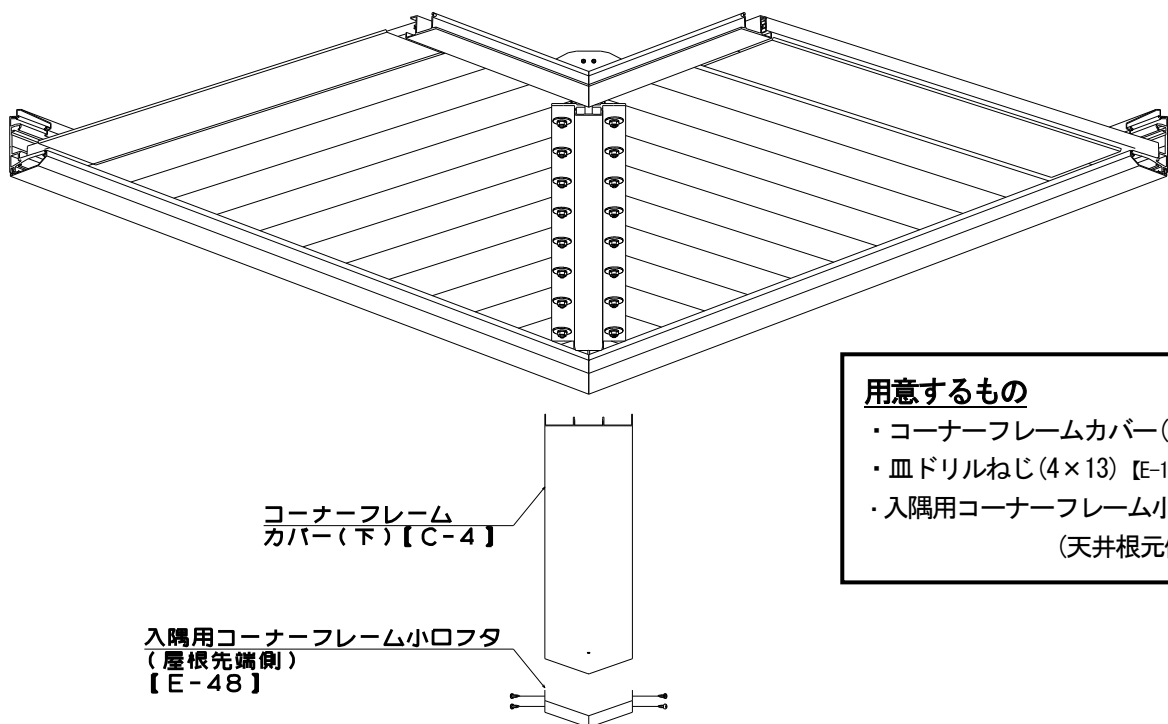
▲注意事項▲

別製品と接続する場合、ベースカバー(下)ジョイント【E-21】をベースカバー(下)【C-2】の内側にテープで圧着し固定してください。あらかじめ、みぞ上のジョイント部から20mmの位置に直径4mmの下穴を開けてください。ベースカバー(下)をはめ込んだ後、下穴に向けて、皿ドリルねじ(4×13)【E-14】でビス止めしてください。



⑭ コーナーフレームカバー(下)【C-4】を取り付けます。

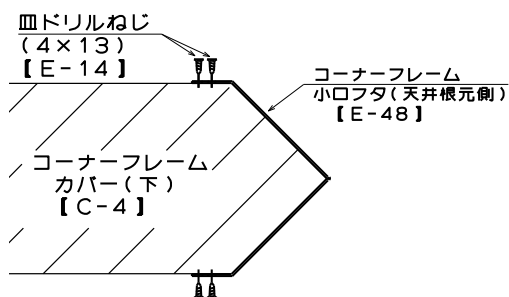
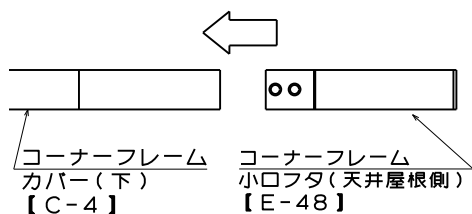
あらかじめ、入隅用コーナーフレーム小口フタ(天井根元側)【E-48】をコーナーフレームカバー(下)に
皿ドリルねじ(4×13)【E-14】でビス止めしてください。取付後、コーナーフレームカバー(下)をコーナーフレーム【B-2】に
嵌合し、皿ドリルねじ(4×13)【E-14】でビス止めしてください。



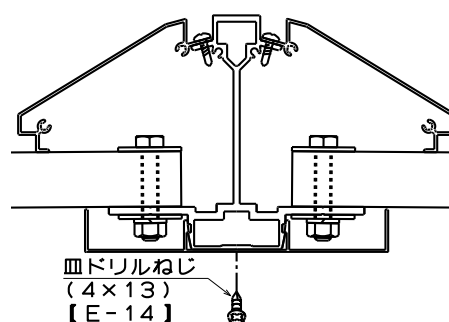
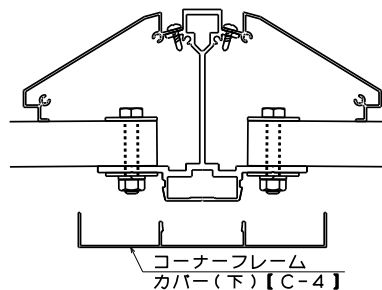
用意するもの

- ・コーナーフレームカバー(下)【C-4】
- ・皿ドリルねじ(4×13)【E-14】
- ・入隅用コーナーフレーム小口フタ
(天井根元側)【E-48】

●小口フタ取付方法

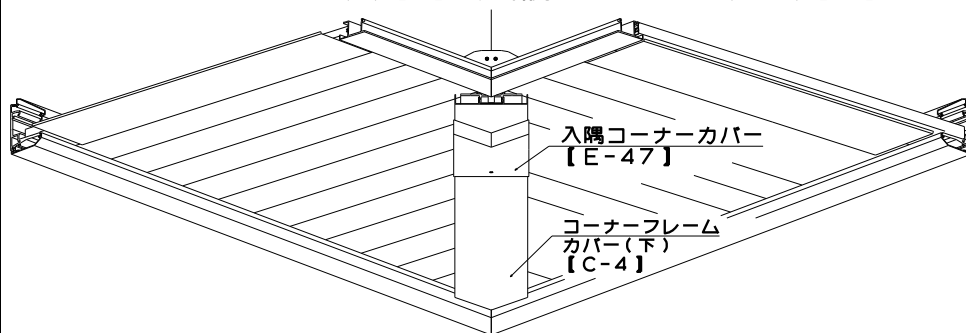


●コーナーフレームカバー(下)取付方法



⑮ 入隅コーナーカバー【E-47】を取り付けます。

コーナーフレームカバー(下)【C-4】の先端側に皿ドリルねじ(4×13)【E-14】でビス止めしてください。

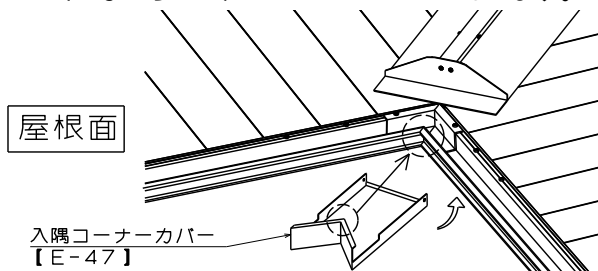


用意するもの

- ・なべドリルねじ【E-2】
- ・皿ドリルねじ(4×13)【E-14】
- ・入隅コーナーカバー【E-47】

先端C・Wの時

1, 入隅コーナーカバー【E-47】を先端カバー突き付け部に当てながらコーナーフレームカバーにはめます。

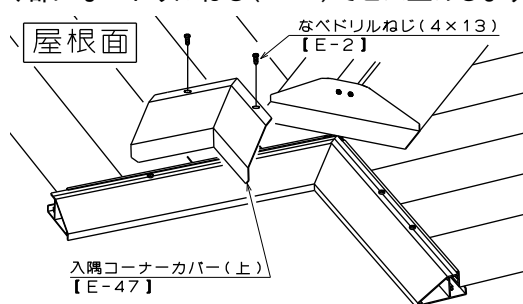


2, 入隅コーナーカバー【E-47】をコーナーフレームカバーに皿ドリルねじ(4×13)でビス止めします。ビス止め時、根元方向に押しつけながら固定してください。

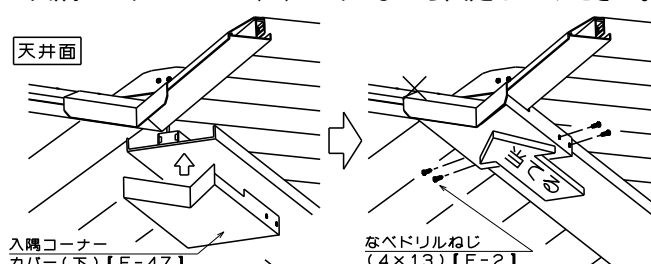


先端Dの時

1, 入隅コーナーカバー(上)【E-47】を先端カバー突き付け部になべドリルねじ(4×13)でビス止めします。

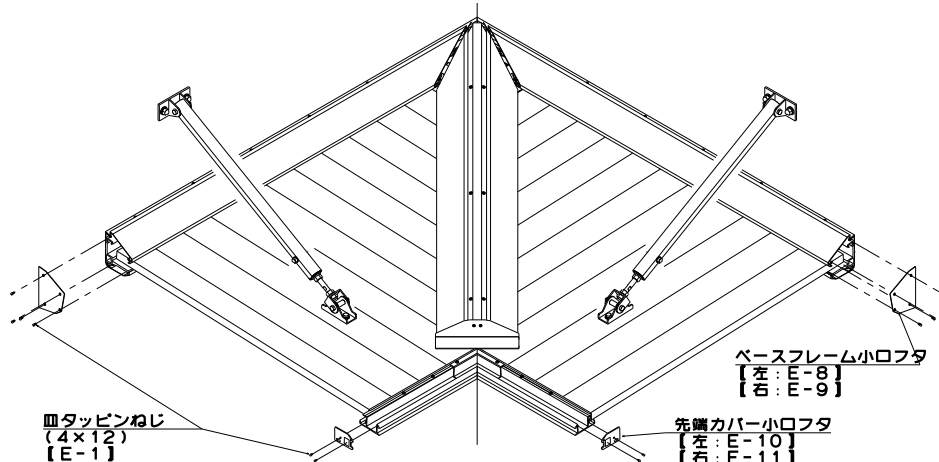


2, 入隅コーナーカバー(下)【E-47】をコーナーフレームカバーに皿ドリルねじ(4×13)でビス止めします。ビス止め時、出隅コーナーカバー(上)に当てながら固定してください。

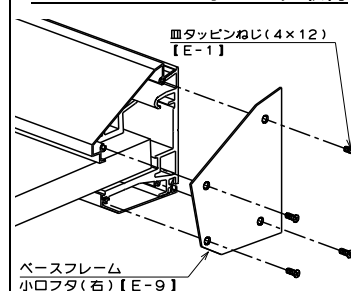


⑯ 接続しない場合は、ベースフレーム小口フタ【E-8,E-9】・先端カバー小口フタ【左:E-10,右:E-11】を取り付けます。

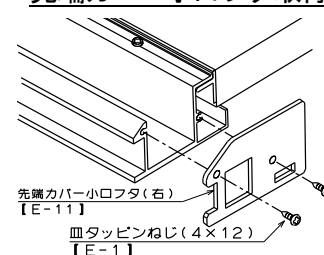
先端カバー・ベースフレームの小口フタを皿タッピンねじ(4×12)【E-1】でビス止めします。



ベースフレーム小口フタ取付



先端カバー小口フタ取付



用意するもの

- ・ベースフレーム小口フタ【左:E-8,右:E-9】
- ・先端カバー小口フタ【左:E-10,右:E-11】
- ・皿タッピンねじ(4×12)【E-1】

⑪ 最後に底全体のシーリング(別途)をします。

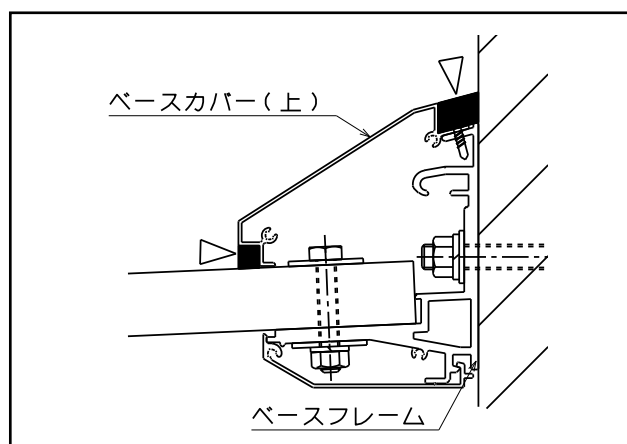
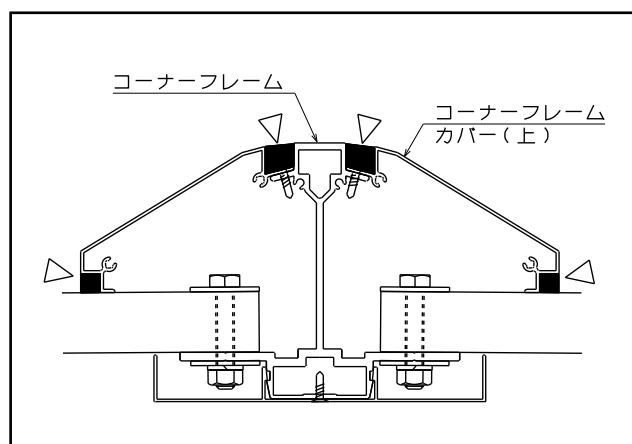
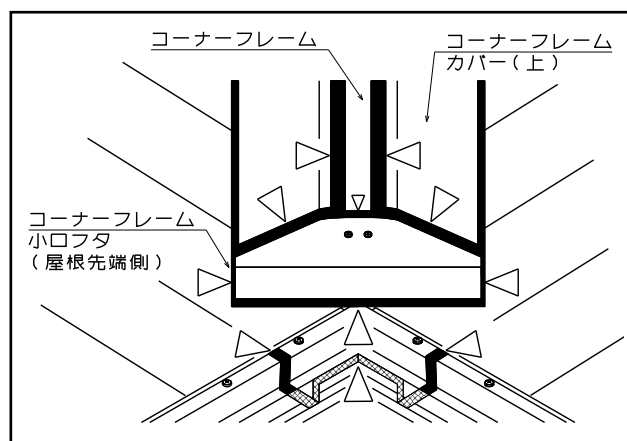
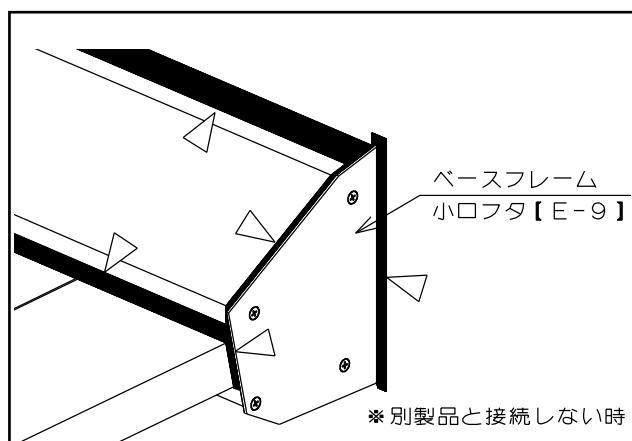
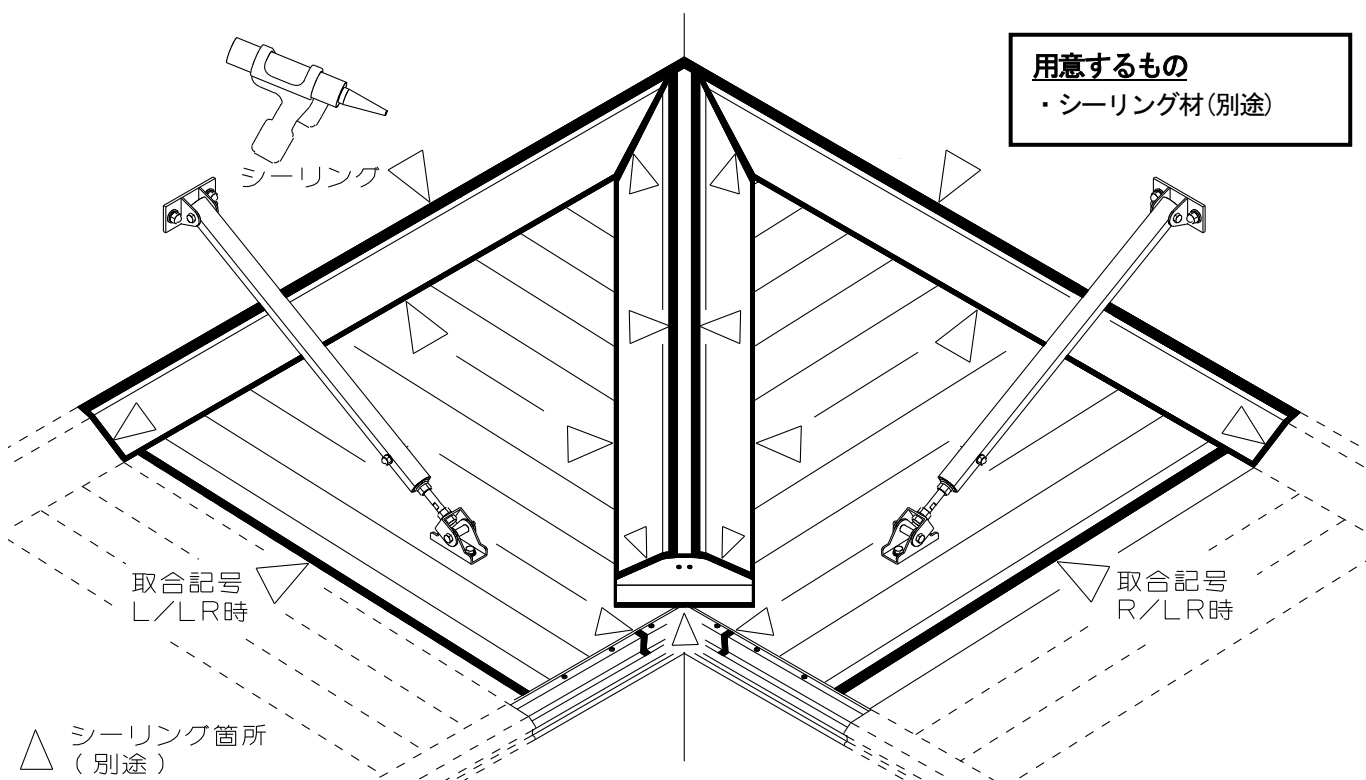
シーリング材が乾いたら完成です。

注 意

必ずシーリングを充てんしてください。 雨漏りの原因となります。

用意するもの

・シーリング材(別途)



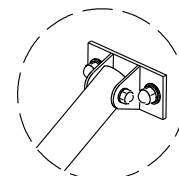
■ 標準仕様

記号	RC	ALC	押出成形セメント板	鉄骨	木造
EVFD (アーム横) D:600 ∩ D:2000					
EVFD (アーム縦) D:600 ∩ D:2000					

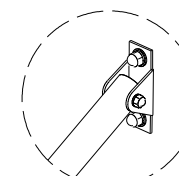
■ オプション仕様 座板付ナット

記号	ALC	押出成形セメント板	鉄骨	木造
EVFD (アーム横) D:600 ∩ D:2000				
EVFD (アーム縦) D:600 ∩ D:2000				

アーム横



アーム縦



理研軽金属工業株式会社